

2013年6月吉日

## 報道関係者各位

株式会社キャラクター・データバンク

〒105-0004

東京都港区新橋 5-10-6 川村ビル 3F

TEL : 03-5776-2061 / FAX : 03-5776-2062

---

### ～2012年のキャラクター商品の小売市場規模は1兆5,340億円～ 定番人気キャラクターの売り上げが縮小し昨対比4.5%減 第1位は「アンパンマン」、2位「ミッキーマウス」、3位「ポケットモンスター」

---

株式会社キャラクター・データバンク（本社：東京都港区／代表取締役社長：陸川 和男）では、毎年、キャラクター商品小売市場を発表してきました。同社では、この度、2012年のキャラクター商品の小売市場を1兆5,340億円（昨対比4.5%減）と推定、発表しました。

キャラクター商品の小売市場は90年代に右肩上がり成長し、00年以降は景気低迷、メディア環境の変化、少子高齢化等々の要因により、微減傾向で推移してきました。09年、10年はテレビ連動型キャラクターや多様化する生活者の嗜好性に対応したキャラクターが好調に推移し、2年連続で成長。11年は大幅な市場縮小が予想されるなか微減に留まりました。

2012年のキャラクター小売市場は、定番キャラクターの強さが目立ったものの、未就学児などキッズ層での購入金額シェアが縮小。一方で、20代、30代はシェアが拡大し、“ゆるキャラ”やスマートフォン向けアプリから生まれたキャラクターなど、さまざまなキャラクターが市場を賑わせました。また大型複合施設が相次いでオープンしたのも12年の特徴で、その分販売チャネルは多様化。そんななかで、ハイターゲット層が主な利用者だった通信販売のシェアが伸長、親子層の利用が増加するという「変化」も現われています。

キャラクター商品の小売市場ランキングでは、1位が「アンパンマン」、2位「ミッキーマウス」、3位「ポケットモンスター」となり、「アンパンマン」は4年連続のトップを獲得。そのほか、「おさわり探偵なめこ栽培キット」など、新たなキャラクターの台頭も目立っています。

2012年のキャラクター商品の小売市場動向についての詳細は、13年5月末に発刊された『CharaBiz DATA 2013<sup>®</sup>』に掲載しています。

## 資料集『CharaBiz DATA2013⑫』

『CharaBiz DATA 2013⑫』は、キャラクタービジネス市場の最新動向を、豊富なデータと多角的な取材でまとめた資料集となり、01年の発刊以来、今回で12冊目となります。業界への取材とデータから、2012年のキャラクタービジネス業界を様々な視点から、多角的に分析しています。今後の市場を読み解くうえで、必読の資料集です。

### 【書籍概要】

■書籍名 : 『CharaBiz DATA 2013⑫』

■判型 : A4判・1C

■ページ : 320ページ

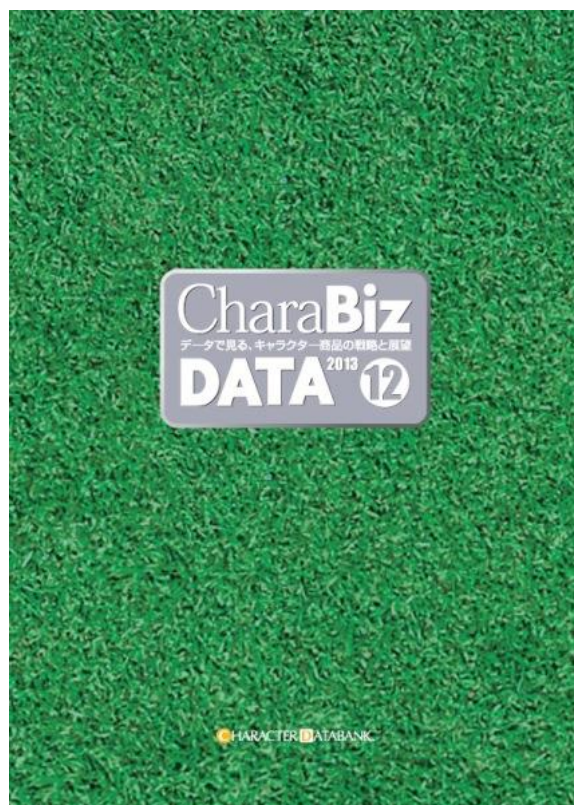
■発刊日 : 2013年5月31日

■本体価格 ……………39,900円 (本体価格 : 38,000円 + 税 : 1,900円)

■CD-ROM同梱版 ……52,500円 (本体価格 : 50,000円 + 税 : 2,500円)

### 【詳細WEBページ】

[https://www.charabiz.com/index.cfm?menu=news\\_view&id=5706](https://www.charabiz.com/index.cfm?menu=news_view&id=5706)



## 【会社概要】

会社名： 株式会社キャラクター・データバンク  
設立年月日： 平成 12 年 7 月  
所在地： 〒105-0004 東京都港区新橋 5-10-6 川村ビル 3F  
代表者： 代表取締役社長 陸川 和男  
事業内容：  
●キャラクタービジネスに関するマーケティングリサーチ業務  
●コンサルティング業務  
●出版物の企画編集及び販売  
●インターネット・コンテンツの企画制作及び運営  
●セミナー、展示会の企画及び実施運営

---

## 《プレスリリースに関するお問い合わせ》

〒105-0004  
東京都港区新橋 5-10-6 川村ビル 3F  
株式会社キャラクター・データバンク  
電話：03-5776-2061／FAX：03-5776-2062  
担当：飯澤

\*資料集の表紙を掲載いただく場合には、添付のものをご使用ください。

(解像度等が必要な場合には、ご用意がありますので、お知らせください)

\*その他ご提供が可能なもの

2012 年のキャラクター小売市場のキャラクターランキング (ベスト 10 位、順位とキャラクター名のみ)、市場規模推移 (5 カ年) もご用意できますので、必要な場合にはご連絡ください。

---

## 【資料集：掲載内容】

### ■特集

The Coming of a New Era ～キャラビズ新時代の到来～  
2013年に新たな市場を創造するための5大トピックス

#### □ネット発ビジネス

NEW メディア&NEW デバイス

——ソーシャルなスペースから生まれる新時代のキャラビズたち

#### □地域

地域発キャラビズの最前線

各地で“アツく”活況なコンテンツ活用にみる情報発信ルートの変化

#### □新業態

“食べる・見る・聞く etc”五感で感じる価値の高さ  
リアルなエンタテインメント性を持った新業態

#### □アニメ

本格化する新スキームの構築と広がるアニメ活用  
オリジナル作品の可能性が広がるアニメ業界のいま

#### □海外

加速度的に進む企業・コンテンツの海外展開  
多様化するアプローチとローカライズ手法

### ■第1章 [2012年のキャラビズ市場動向]

推定市場規模、キャラクターライセンスの動向、  
2012年人気キャラクターBEST100（ユーザー調査より）ほか

### ■第2章 [キャラクターMD動向 2012]

玩具、テレビゲーム、文具、家庭用品、アパレル、アクセサリ、出版／映像、  
菓子／食品、パーソナルケア、パチンコ／パチスロ、アミューズメント、  
モバイルコンテンツ

- ・商品カテゴリー別ランキングデータ  
(キャラクターランキング、アイテムランキング)

### ■第3章 [ライセンス動向 2012]

アニメックス/ウォルト・ディズニー・ジャパン/NHK エンタープライズ/角川プロダクション/カプコン/キャラ研/講談社/コスモマーチャンダイズィング/ザ・ライセンスィング・カンパニー/サンエックス/サンライズ/サンリオ/小学館集英社プロダクション/スタイリングライフ・ホールディングス プラザスタイルカンパニー/ソニー・クリエイティブプロダクツ/タトル・モリ エイジェンシー/円谷プロダクション/ディック・ブルーナ・ジャパン/手塚プロダクション/電通テック・電通/東映/東映アニメーション/東北新社/日本アドシステムズ/日本アニメーション/ぴえろ/ビルドゥー/フジテレビ/フジテレビ KIDS/マインドワークス・エンタテインメント/読売広告社/ワーナー・ブラザーズ (50 音順)

### ■第4章 [コンシューマー動向 2012]

男女別・男女年齢別キャラクターランキングデータ

### ■第5章 [販売チャネル動向 2012]

GMS /スーパーマーケット、通信販売、キャラクターショップ、大型玩具店、大型家庭電器/カメラ店、テーマパーク売店、大型雑貨店/雑貨店、ベビー用品専門店、書店/文具店、百貨店、玩具店、ホームセンター、ディスカウントセンター、アミューズメント施設/ゲームコーナー、ドラッグストア、コンビニエンスストア

・販売チャネル別キャラクターランキング

### ■第6章 [AD&SP 動向 2012]

12年のキャラクターを起用した広告販促動向

12年における主なキャラクター起用広告&販促動向

### ■巻末付録 (データ・資料)

2012年関連メディア動向